

2004年度 総会を開催

平成16年8月21日(土) 福岡県久留米市のハイネホテルにおいて平成15年度NPO法人戦没者を慰霊し平和を守る会総会が開催された。

総会では来年度の活動方針などが検討され決定した。当会の活動も情報収集にインターネット活用や電気探査で防空壕探しを行なうなど、これまでに日本政府でさえ行なえずにいた新しい取組みに、多くの国民の皆さん

新役員

理事長	永田 勝美	理事	高田 俊秀
副理事長	坂木茂太郎	理事	津留崎 恂
副理事長	塩川 正隆	理事	高木 一希
理事	西土 純一	理事	川村 博文
理事	川副 正敏		

活動方針

- 来年は、終戦60年の節目となり国民の世論の高まりが期待されます。当会が行わなければならないのは、全戦没者の遺骨・遺品を貴族に還すことです。それに向けて、左記の通り具体的な方針を掲げて実現したい。
- 1、戦没者の遺骨収集
 - 2、遺族のDNA採取
 - 3、戦没者の遺品返還
 - 4、諸外国との友好親善
 - 5、会員の拡大

平成15年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

自平成15年8月1日至平成16年7月31日

特定非営利活動法人 戦没者を慰霊し平和を守る会 (単位:円)

科 目	金 額	金 額
(資金収支の部)		
I 収入の部		
1. 会費・入金収入	530,000	530,000
2. 寄付金収入	1,277,214	1,277,214
当期収入合計	1,807,214	1,807,214
II 支出の部		
1. 事業費	1,946,605	3,013,623
2. 管理費	115,410	553,398
支出合計	2,062,015	3,567,021
III その他収入の部	19	19
IV その他支出の部		
当期収支差額		-1,759,788
前期繰越収支差額		1,013,040
次期繰越収支差額		-746,748
V 正味財産増加の部		
1. 資産増加額		
2. 負債減少額		
増加額合計		
VI 正味財産減少の部		
1. 資産減少額		
2. 負債増加額		
減少額合計		
当期正味財産減少額		-1,759,788
設立当初正味財産額		1,013,040
当期正味財産合計		-746,748

沖縄遺骨収集体験ツアーの募集

遺骨収集体験ツアーの募集を行いますので希望者の方は申し込み下さい。

1. 日時 2005年(平成17年)2月11日(土) 2泊3日
2. 場所 沖縄県
3. 参加費 会員30,000円

非会員50,000円 ※朝食と11日の夕食は含まれます。

4. 申込期限 9月30日(先着30名で締切)

詳しい日程等につきましては、事務局までお問い合わせ下さい。

「戦争を風化させるな」出版

以前より出版準備をしていました図書「戦争を風化させるな」を6月上旬に出版しました。会員の執筆により、戦争体験者の経験や日本の現状といった内容になっています。

出版部数は1,000部で会員の方や公立図書館等に寄贈し、残すとこ

事務局員紹介



田中 直美



古賀真紀子



堀 幸宝

活動歴:約5年

事務内容:厚生労働省へ

遺留品の持主の照会依頼・海外からの依頼(手紙やメール)の対応・遺留品の管理・その他情報等調査

一言:遺留品の調査活動を通して多くの方の協力をいただきありがとうございます。

海外からの依頼に関しては、それぞれの思いを知り考えさせられることが多くなってきました。

この活動を通して日々多くの事を学んでいるように思います。今後とも宜しくお願い致します。

活動歴:5ヶ月

事務内容:会報や案内状等の送付・遺留品の写真撮影・会員管理・その他資料等整理

一言:当会の活動を通じて、今までと違う角度から戦争を知り、巻き込まれた人々の気持ちをより深く考えるようになりまし。

「自分から出来ることから」と思っています。まだまだ未熟で日々勉強させて頂いています。

これからも、頑張りま

す。宜しくお願いします。

「サイパンに寄せる想

い」(つ)

私がサイパンに初めて行ったのは今からおよそ25年前で、その頃と今のサイパンは色々々意味が大きく変わりました。

この25年間でメイン道路には信号機がつきホテルやレストラン、みやげ物品店、スナック等は驚く程増え、バイザイクリフ(集団自決の場所)やラストコマンドは慰霊碑が建ち美しく整備されました。まるで戦争はズットと昔の既に終わってしまった事、今はとても平和で何の問題もありませんというように

私の知人で著名な思想家でもあるY.T先生は約10年前にこの地を訪ねられた後、「堤さん、サイパンはまだ戦争は終わっていない。私にはまだ戦車の音が聞こえるのです。とても私一人の力で供養しきれぬものではない。なんとかが協力しあって供養が行なわれない限りサイパンに真の平和は来ません。」と強く私に訴えられました。

私の力不足で今だに私の行動もおこせず(おこさず?)現在に至っております。私は様々な経緯を経て、平成二年得度を受けました。現在、真言宗醍醐派(修験道当山派) 女行者の道を歩き始めました。そして深く縁を持ち私にとって第2の故郷となったサイパンにどんな小さな場所でもい

いで御供養の為、日々、護摩をたき続ける場所が欲しいと願いながら今日に至りました。神仏はこの貧乏女行者の願いに少し耳を傾けて下さったのか、つい最近、「NPO法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の塩川副理事長との御縁をいただき感謝しております。今の私達の尊い生命の上に成り立っている事を思う時「今、私に何が出来るのか?何かをしなくては...」といつもたってもいられなくなりました。せいいっぱい自分にやれる事から始めようと思ひ「戦没者を慰霊し平和を守る会」に会員として参加しながら、行者としてサイパンでの継続的な御供養を行いたいと思っております。塩川副理事長に出会えた事を心より感謝しながら筆をおきます。

合掌

サイパンの慰霊を

2002年(平成14年)10月アメリカ在住のアクィコ・アンダーソンさんが日章旗の持ち主を探しているとの新聞記事が当会に届いた。

早速アンダーソンさんに連絡し、持ち主探しを行なったが、わからず、日章旗の寄せ書きにあった遠賀郡香月町(現北九州市八幡西区)の公民館に展示することにしました。

本年6月にアンダーソンさんが来日されたので同町公民館に案内しました。

その折にアンダーソンさんには当会の活動(主にアメリカでの)への協

アンダーソンさん来日

力を申し出て頂きました。現在当会のホームページにはアメリカから遺品返還の申し出が数多く寄せられておりますが、日米の言葉の壁があり時間を費やしております。今後は遺留品返還活動もスピードアップし多くの遺留品が返還できることを願っています。

(アメリカ)
Akiko Anderson
Address:711 Duncan Street
Ann Arbor,MI 48103
TEL:723-213-7673
E-mail:AKIBARE@SBCGLOBAL.NET

10周年記念事業 (募金) 100万円

当会、理事長永田勝美がフィリピン・レイテ島ビリヤバの地を訪れ、日比親善の道を開いて10年が経過しようとしています。現在ビリヤバのバリティ小学校の教職員や児童の皆様には毎年慰霊祭の戦没者をだしたレイテ島から奇跡の生還を遂げ、二度と悲惨な戦争を繰り返すまいと、現地戦友会提供を頂くなど日比親善



物置きを改造した暗い教室での児童

アメリカにも協力者



崩壊したまま放置されている校舎

と慰霊巡拝に多大な貢献をして頂いております。そのバリティ小学校が8年前の台風で教室3棟が崩壊しました。しかし、ビリヤバ町には教室立替の予算がなく、壊れた教室は撤去さえされずに放置され、児童は危険に晒されながら、物置を改造した教室で現在も授業を受けております。

そこで、当会では日比親善10周年記念事業として多くの国民の皆様様に募金をお願いし、バリティ小学校の教室(3棟)の建設を行い寄贈することが決定しました。日比親善と戦没者慰霊のためご理解と協力を賜れば幸いです。